

【10-1-8】 養成する人材（国際文化学部国際協力量科）

●学科の教育研究上の目的（学則第3条の2）

国際協力量科は、グローバルに展開する地域固有の文化・社会・経済・宗教などの現状を理解し、個別地域社会や多文化社会との積極的な交流・協力・支援を通して、地球レベルでの持続的文化的発展に貢献する豊かな教養と人間性を身につけた人材の育成を教育目標とする。

●国際協力量科が設ける履修モデルの目指す人材は以下のとおりです。

①文化協力モデル

国際理解にもとづく文化協力の担い手として活躍する人材。

②文化支援モデル

国際文化支援の実践者として活躍する人材。